

中学校の完全給食・「計画」&27年4月から実施へ 新給食センター建設&小学校の単独調理施設を4施設廃止！

現行の調理施設別、 一食当りの単価

学校給食センター	128 円
弓ヶ浜共同調理場	171 円
* 淀江共同調理場	252 円
尚徳共同調理場	147 円
* 啓成小学校	257 円
* 加茂小学校	191 円
* 彦名小学校	277 円
* 五千石小学校	402 円
* 調理費単価の格差是正がカギ	

「計画」は、給食事業全体の財政投資の効率化を目的に、小学校単独調理施設4校(加茂・啓成・五千石・彦名)を廃止、新給食センターを流通団地に建設、「センター方式」の事業運営を目指す、行政サービスの不均等が残る。

調理施設を「センター」式へ

中学校給食は、議会が前市長時代に、「陳情書」を採択してから18年が経過をしている。
市長は、一貫して「財政の検討が必要。」と消極的であったが、任期半ばに入って、唐突に「財政が見えてきた。」と言い、27年4月実施に向け本格的に動き出した。
巷に、市長の唐突な表明に、「遅すぎた春」との批判がある。
「計画」の実態に迫る！

学校給食費 保護者負担

小学校
1食、266 円
中学校
1食、313 円
月×日数

新給食センター建設等の事業費は17億円、将来負担14億円。
全体の年間運営費は、単独調理施設の4施設を廃止し、4億7千万円を試算している。
運営費の削減効果は、単独校4施設廃止で年間6千万円だが、淀江の調理施設を加えると年間7800万円の効果が見込める。
市長は、「理解を得る、時間がな」と、再検討を否定した。
民間は、営業の悪い支店は廃止し、成績の良い営業所は残す。

重い、 将来負担！ 責任回避か？

現行の調理施設別稼働率

学校給食センター	92.5%
弓ヶ浜共同調理場	74.3
淀江共同調理場	84.8
尚徳共同調理場	93.4
啓成小学校	56.2
加茂小学校	92.3
彦名小学校	80.0
五千石小学校	59.3

施設の統廃合は、稼働率と調理費のリスクを優先すべきだ。



市議会議員
遠藤とおる
(一院クラブ)

議会改革にむけて、「議会基本条例」の制定を目指している。
「条例」は、議会の権能を高めるためのルールづくりである。
(特別委員会・委員長)

市議会は、議員定数(30)削減にむけて、2月と4月に「市民と意見交換会」を市内九会場で開催した。
参加者からの意見は、削減に八割の賛同があった。議員定数の、法規定は撤廃になった。議会の質的向上と定数の適正化に市民の衆目が集まっている。

議員定数削減& 議会基本条例制定へ！

市道、安倍・三柳線の計画ルート！ 当初計画4車線を2車線に変更

都市計画道路、安倍三柳線のルート変更計画は、道路車線数を巡って地元調整が難攻している。
市は当初、都市計画基準で一日の交通量を予測し4車線と決めていた。しかし、権利関係者らとの調整から2車線に計画変更し地元協議に入った。
都市計画道路は、将来のまちづくりを展望した次世代へのメッセージを忘れてはならない。
工事の用途は、地元関係者との協議が整えば13年度中にも着工する方針を示している。

下水道事業の受益者負担金見直し・着手 有識者の検討委員会設置、本年度答申

市は、①淀江地区と米子地区との是正、②工事区域間の是正、③市街化区域と調整区域との是正等、不公平な受益者負担金の見直しに着手。
下水道部は、本年度中に「有識者会議」を設置し、「是正」に向けた「答申」を求める考えだ。

「遠藤とおる」のブログ・インターネット検索